

Q.Technote **TN-A401 / TN-A501**

取扱説明書 v2.0



FCC(アメリカ連邦通信委員会) による無線周波数干渉に関する報告書

本製品はFCC 準拠のテストによってクラス B のコンピュータ機器に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。

FCC は電子装置から発生する有害な電波からユーザーの安全を図ることを目的に設定されています。

本製品から放射される無線周波数はその他の機器の動作に影響を与える可能性があります。本製品の使用によって生じた如何なる障害も免責とさせていただきます。

本製品がラジオあるいはテレビの受信妨害を引き起こす場合、次の項目をご確認ください。

- ・受信アンテナの向きまたは配置を再調整してください。
- ・本製品とラジオ/テレビの距離を離してください。
- ・専門の技術者または電気設備士に調査を依頼してください。

商標情報

“Technote” および “TN-A401 / TN-A501” は有限会社海連、スリーエーシステムズ有限会社、ポトス株式会社の登録商標です。

“Microsoft” と “Windows” はマイクロソフト株式会社の登録商標です。

“Pentium” はインテル株式会社の登録商標です。

“Adobe” と “Acrobat” はアドビ・システムズの登録商標です。

他のすべての商標はそれぞれの所有者が保持する商標です。

著作権表示

本書に含まれる内容のすべては有限会社 海連が著作権を有しております。

“紙のキーボード” および “ソフトキーボード” は山之口洋氏が著作権を有しております。

本書に含まれる内容の全体もしくは一部を、無断で複製、あるいは頒布する行為を一切禁じます。

注：このマニュアルの中で言及された仕様書は予告なしに変更の対象です。

目次

FCC(アメリカ連邦通信委員会) による無線周波数干渉に関する報告書.....	2
商標情報.....	2
著作権表示.....	2
目次.....	3
1. はじめに.....	7
あらゆるシーンで活躍が期待できる、近未来型の文房具.....	7
1.1 「TECHNOTE」で広がる、“手書き”の可能性.....	7
バックアップ.....	7
配布&複写.....	7
整理&保管.....	7
記入用紙&アンケート.....	7
1.2 パッケージ内容 (TN-A401/TN-A501 共通)	8
1.3 システム必要条件.....	8
2. 各部の名称と準備.....	9
フロントパネル.....	9
ライティングエリア.....	9
書込可能な範囲 (用紙サイズ).....	9
読取可能な距離 (用紙の厚さ).....	9
2.2 デジタルインクペンに電池をセットする.....	11
2.3 本体にメモ帳をセットする.....	12
2.4 本体内蔵のフラッシュメモリーについて.....	12
3. TN-A401/TN-A501 本体の操作ガイド.....	13
3.1 フロントパネルのボタン名称と機能.....	13
3.2 本体の起動.....	13
3.3 デジタルインクペンのテスト.....	14
3.4 LCDパネルの名称.....	15
3.5 新規作成 (空白ページに移動)	16

3.6	過去のデジタルページを修正する	16
3.7	デジタルページの削除	17
3.8	各種設定	18
	メニュー画面の表示	18
	回転	19
	文書ブックの変更	20
	FORMAT : 内蔵メモリーの初期化	21
	VERSION : バージョン情報の表示	22
	ペンタブレットの自動起動の設定	22
	省電力オプション	23
	ステータスメニュー	24
	本製品の電源オフ	24
4.	<u>THE DIGITAL ORGANIZERの操作ガイド</u>	25
4.1	THE DIGITAL ORGANIZERのインストール	25
4.2	本体をパソコンに接続する	27
4.3	デジタルページの転送	28
	「NOTE NOTIFIER」でデジタルページを転送する	28
	「マイコンピュータ」からデジタルページを転送する	30
	「THE DIGITAL ORGANIZER」からデジタルページをインポートする	31
4.4	ペンタブレット・モード	32
4.5	THE DIGITAL ORGANIZERの名称	33
5.	<u>THE DIGITAL ORGANIZER メニューバー</u>	34
	ファイル (F)	34
	編集 (E)	35
	表示 (V)	36
	挿入 (I)	36
	ヘルプ (H)	36
6.	<u>THE DIGITAL ORGANIZER 標準バー</u>	37
	新規作成	37
	保存	37

名前を付けて保存	37
新規フォルダ	37
ファイル名変更	37
PDFファイルとして保存	39
印刷	40
切り取り	40
コピー	40
貼り付け	40
元に戻す	40
やり直し	40
表示倍率の変更	40
文字認識 (OCR) ソフトの起動	40
ABOUT	40
<u>7. THE DIGITAL ORGANIZER ページバー</u>	<u>41</u>
文書整理	41
回転	42
ページアップ	42
ページダウン	42
コメント記入	42
<u>8. THE DIGITAL ORGANIZER ツールバー</u>	<u>43</u>
デジタルペンのプロパティ	43
鉛筆	44
ハイライト	44
消しゴム	44
選択範囲の編集	45
ペン先の形	45
ペンのインク色	45
<u>9. 定型文書の印刷項目と手書きデータの同時保存について</u>	<u>46</u>
はじめに	46
1.1 定型文書の用意	46

1.2	用意した「定型文書」を「JPEG画像」に変換する	47
1.3	定型文書のJPEG画像を「背景」に設定する.....	47
1.4	「定型文書」をセットして「TECHNOTE」に記入する.....	48
1.5	「DIGITAL ORGANIZER」にデジタルデータを取り込む.....	48
1.6	名前をつけて保存する	48
10.	<u>トラブルシューティング</u>	49
	お取り扱いの注意事項.....	52
	用語の解説.....	52
	ソフト開発キット (SOFTWARE DEVELOPMENT KIT) の配布について	53
	技術仕様	54

1. はじめに

あらゆるシーンで活躍が期待できる、近未来型の文房具

Technote (TN-A401/ TN-A501) は、用紙に記入した手書きの文章や図表などを、内蔵メモリーに保存できる、画期的なデジタルノートパッドです。保存したデータは、パソコンへ USB 経由で転送が可能、付属アプリケーションソフトで編集・加工・保存できます。また本製品はプラグ&プレイに対応したペンタブレットとして、パソコンの USB ポートに接続するだけで利用できます。

1.1 「Technote」で広がる、“手書き”の可能性

バックアップ

「報告書」「伝言メモ」「備忘録」「イラストの下絵」「子供のお絵かき」に本製品を使用すればデジタルデータとして保存できるので、万が一の原本の紛失に備える事ができます。また、付属ソフトを利用することで、パソコンでの加工や編集、さらに文字認識テキスト変換もお手軽です。

配布&複写

「議事録」「業務連絡」「伝言メモ」に本製品を使用すればデジタルデータとして E メールに添付できるので、距離の遠近を問わずスピーディな情報の配布が可能です。またパソコンを使ってカンタンに複写ができます。

整理&保管

「学校の講義」「ゼミ活動」などで本製品を活用すれば、課目、時限ごとの整理が容易にできます。肥大化する紙媒体と比べて、デジタルデータなら検索、保管、持ち運びに便利です。

記入用紙&アンケート

アンケートや受付用紙などの定型文書の本製品で記入することで、原本のバックアップ、デジタル管理が同時に行えます。また、文字認識テキスト変換ソフトを活用することで、再入力の手間が省け、業務効率の改善に貢献します。

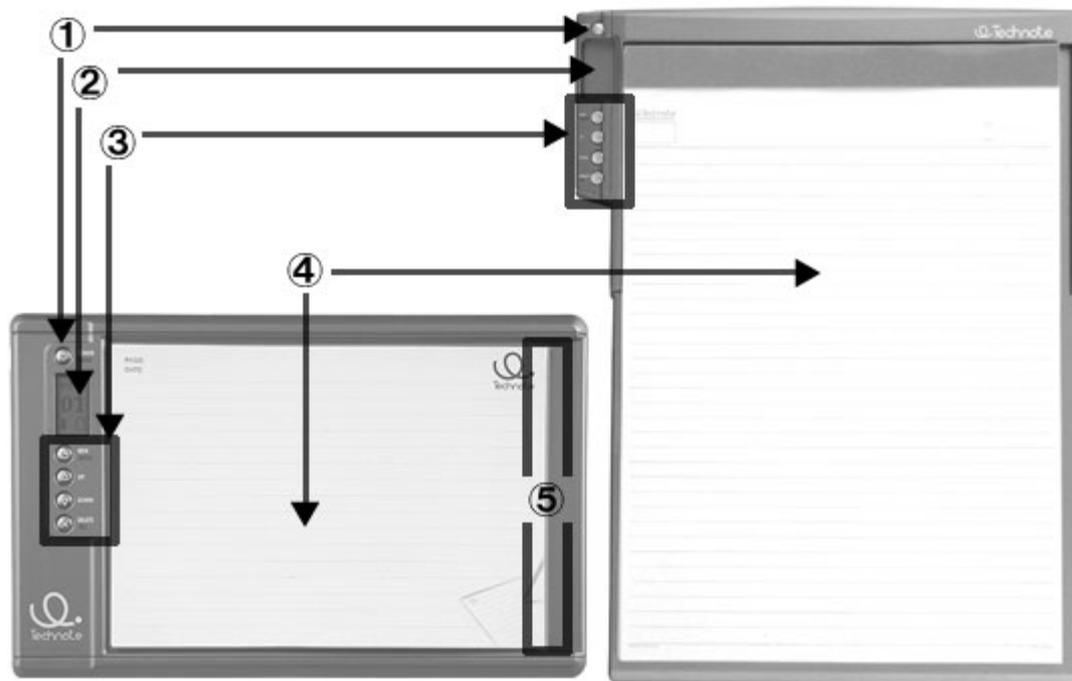
1.2 パッケージ内容 (TN-A401 / TN-A501 共通)

- ・ Technote 本体
- ・ デジタルインクペン 黒・赤・青×各 1 本
- ・ 本体用単 4 アルカリ電池×4 本
- ・ デジタルインクペン用ボタン電池(PR48)×3 個
- ・ USB ケーブル タイプ A オス-mini B オス(ケーブル長 : 1.0m)
- ・ オリジナルメモ帳
- ・ 紙のキーボード用紙 (TN-A501 のみ付属)
- ・ キャリングケース
- ・ インストール CD-ROM×1 枚
- ・ 取扱説明書
- ・ デジタルインクペン用替え芯黒・赤・青×各 1 本
- ・ 本体電池カバー固定用ネジ・ドライバー×1 セット

1.3 システム必要条件

OS	Windows 2000 または XP
CPU	Pentium III 500MHz 以上
メインメモリー	128MB 以上推奨
ハードディスク	32MB 以上の空き容量
インターフェース準拠規格	USB

2. 各部の名称と準備



フロントパネル

①電源ボタン ②LCDパネル ③機能ボタン

ライティングエリア

④ライティングエリア ⑤挿入口 (TN-A501 のみ)

書込可能な範囲 (用紙サイズ)

TN-A401 : 約 210 x 263mm (A4 用紙サイズが目安)

TN-A501 : 約 150 x 210mm (A5 用紙サイズが目安)

読取可能な距離 (用紙の厚さ)

読取可能な距離は約 15mm です。約 150 枚の用紙の厚さが目安です。

2.1 本体に電池をセットする

1. 本体裏面のバッテリーカバーを開きます。
2. カバー裏面の配置図に合わせて、単 4 乾電池をセットします。
3. バッテリーカバーを元通りに閉じます。



電池交換の際は、本体の電源がオフであることをご確認ください。
本体の電源がオンの状態になっていると、ファイルエラーの原因になります。



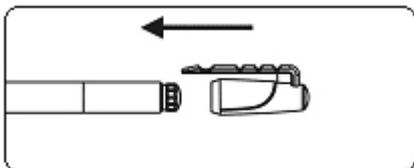
規格外の乾電池を使用すると、ファイルエラーの原因となる恐れがあります。
また、新しい乾電池と古い乾電池の同時使用はお止めください。



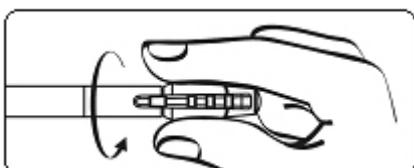
単 4 アルカリ乾電池を用いた連続使用時間の目安は約 100 時間です。ご利用方法によっては使用時間が短くなる場合もあります。

2.2 デジタルインクペンに電池をセットする

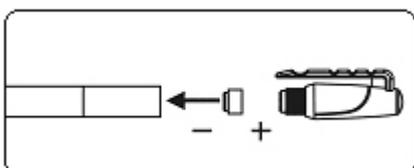
デジタルインクペンの尻軸を外してボタン電池をセットします。



1. キャップをペンの尻軸にしっかり被せます。



2. キャップをしっかりと押えて、反時計回りに尻軸を回します。



3. 極性に注意してボタン電池をセットします。



4. キャップをしっかりと押えて、時計回りに尻軸を回して固定します。



規格外の乾電池を使用すると、故障の原因となる恐れがあります。



デジタルインクペンの電池寿命の目安は約 14 ケ月間です。使用しない期間も消費されます。デジタルページの編集集中にストローク・ラインのかすれ、形状の違いが認められた場合、電池を交換する事を推奨します。

2.3 本体にメモ帳をセットする

■TN-A501 の場合

標準 A5 サイズ (150 x 210mm 厚さ 15mm まで) の用紙をセットします。セットする時は、メモ帳の台紙部分を本体右側の隙間 (挿入口) に差し込みます。



挿入口より大きいサイズの台紙を無理に挿入すると、故障の原因になります。

■TN-A401 の場合

標準 A4 サイズ (210 x 297mm 厚さ 15mm まで) の用紙をセットします。セットする時は、メモ帳の台紙部分を本体と一緒に、キャリングケースの右ポケットに差し込みます。



使用する用紙は A4 サイズですが、本体の書込可能範囲は 210 x 263mm です。事前に本体にシルク印刷された「Working Area」をご確認ください。

2.4 本体内蔵のフラッシュメモリーについて

ユーザーの書き込んだ内容は「DNT ファイル」として、本体内蔵のフラッシュメモリー (容量 32MB) に記憶されます。

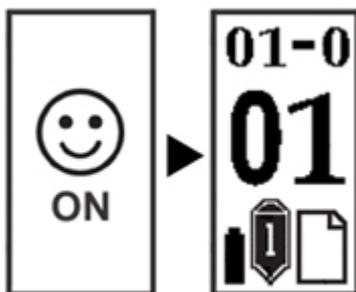
また本体内蔵のフラッシュメモリーは、リムーバブルディスクとして OS に認識されます。

3. TN-A401/TN-A501 本体の操作ガイド

3.1 フロントパネルのボタン名称と機能

記号	本体の操作		各種設定	
	POWER	電源オン/オフ ※3 秒間押し続ける	MENU	メニュー画面の開始
	NEW	新規ページ作成	ENTER	項目の選択 変更後の確定
	UP	前のページに戻る	UP	項目の移動 数値の増減
	DOWN	次のページに進む	DOWN	
	DELETE	ページの消去	ESC	キャンセル メニュー画面の終了

3.2 本体の起動



LCD パネルにスマイリーマークが表示されるまで、
 POWER ボタンを 3 秒間押し続けます。

その後、LCD パネルにステータス情報が表示されます。

3.3 デジタルインクペンのテスト

デジタルインクペンの使用前に、必ずボタン電池をデジタルインクペンにセットしてください。（2.2 項参照）



本体にデジタルインクペンを近づけてください。LCD パネルに白いペンアイコンが表示されます。白いペンアイコンが表示されている距離が、読み取り可能な本体とデジタルインクペンの距離になります。



本体にセットしたメモ帳にデジタルインクペンが接触すると LCD パネルに黒いペンアイコンが表示されます。黒いペンアイコンの表示中に描いたデジタルインクペンの軌跡は、本体内蔵のフラッシュメモリーに記録されます。

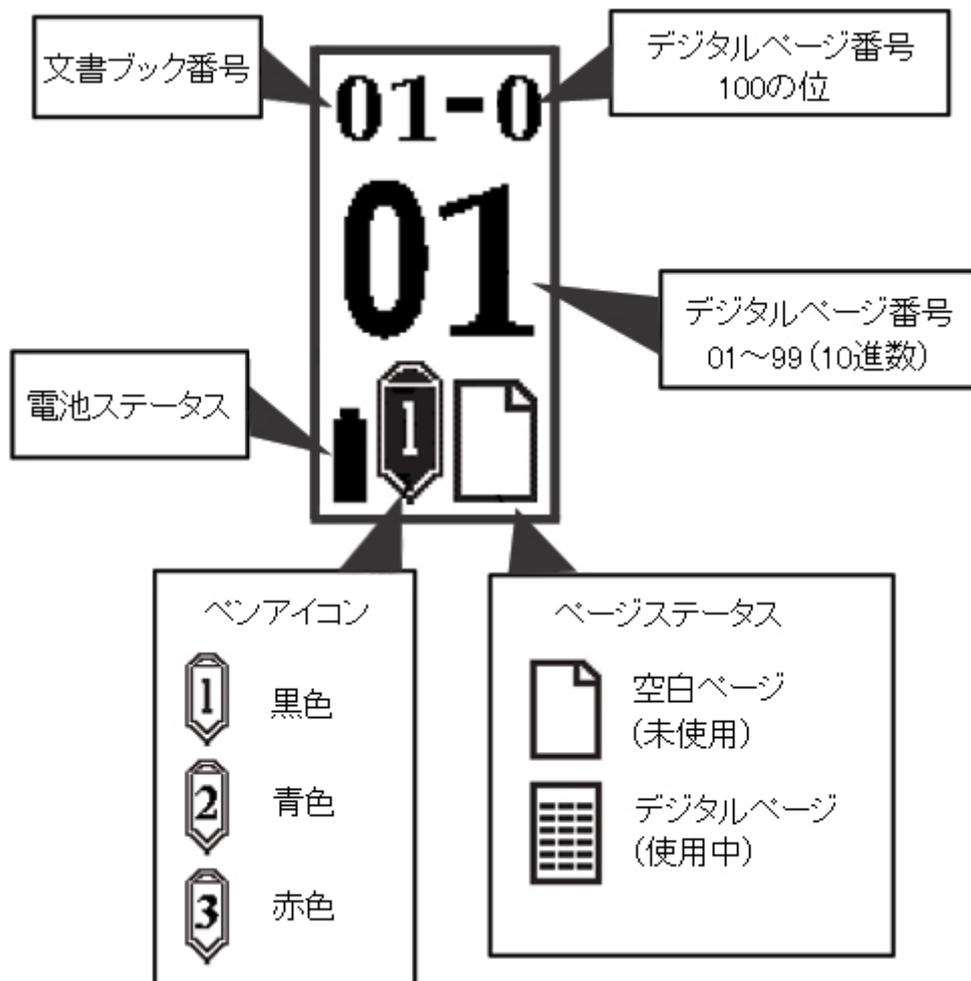


本体にセットしたメモ帳にデジタルインクペンが接触しても、LCD パネルに黒いペンアイコンが表示されない時は、電池切れまたは電池の挿入ミスが考えられます。



デジタルインクペン以外の筆記用具で記入した内容は、内蔵メモリーに記録することは出来ませんのでご注意ください。

3.4 LCD パネルの名称



LCD パネルの中心に 2 桁の大きな数字で現在のページ番号を表示します。3 桁を超えるページ番号は、百の位の数字を LCD パネル上段（ハイフンの右横）に表示します。



入力中の文書ブック番号は LCD パネル上段（ハイフンの左横）に 2 桁の数字で表示し、最大 99 個まで管理できます。ひとつの文書ブックには 199 枚のデジタルページを収納できます。実際は内蔵メモリーに保存できる容量が限界値です。本製品の内蔵メモリー（32MB）は総数 約 511 ページの保存が目安です。

3.5 新規作成（空白ページに移動）

メモ帳を改ページする時には  ボタンを押して、本体に記録するデジタルページと連動してください。



メモ帳に LCD パネルの文書ブック番号とページ番号を記入すれば、メモ帳とデジタルページの同期が取れて、追記や修正などの作業に大変便利です。



使用中のデジタルページに誤って上書きしないために、LCD パネルのページステータスを必ずご確認ください。新規ページ（空白ページ）の場合、LCD パネルに、白いページアイコンが表示されます。



LCD パネルに黒いページアイコンが表示されたデジタルページは、使用中のデジタルページです。上書きにご注意ください。

3.6 過去のデジタルページを修正する

過去のデジタルページに校正や追記を行なう場合、LCD パネルに目的のページ番号が表示されるまで  ボタンを押してください。

現在のデジタルページに戻るには  ボタンを押してください。

3.7 デジタルページの削除

デジタルページを削除する時は、 ボタンを押してください。



『DELETE』ボタンを押すと、LCDパネルにアイコンが表示されます。削除を続行する場合は『YES』に、削除を中止する場合は『NO』に該当するボタンを押してください。



削除したデジタルページを復元することはできません。誤って削除しないよう十分にご注意ください。
またメモ帳とデジタルページのページ番号の同期を行っている場合、その点に留意して削除を行なってください。



緊急時以外は、付属アプリケーション『The Digital Organizer』を使って不要なデジタルページを削除する事を推奨します。

3.8 各種設定

メニュー画面の表示

本体の起動中に  ボタンを押すと、LCD パネルにメニュー画面が表示されます。

LCD パネルにメニュー画面が表示された状態で  または  ボタンを押して、項目の選択ができます。



回転：本製品にセットしたメモ帳の向きや用途にあわせて、横長または縦長、あるいは逆さまなど、配置を切り換えて使用することが可能です。
使用中のデジタルページの場合、途中から配置を変更する事はできません。



文書ブック：デジタルページを保存する文書ブックを変更します。
Format：本体内蔵のフラッシュメモリーを初期化します。
VERSION：本製品のバージョン情報を表示します。
タブレット：パソコン接続時にペンタブレット機能の自動起動の可否を設定します。



省電力オプション：自動シャットダウンまでの時間を調節できます。
自動シャットダウンを活用する事で電池容量を節約できます。
※初期設定値は 15 分間です。

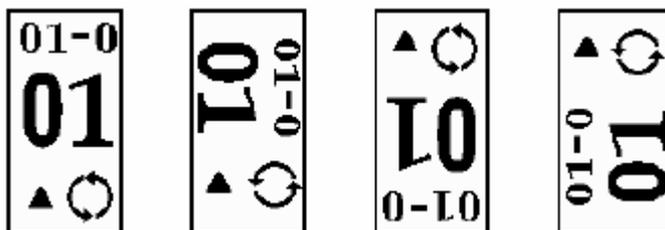


ステータス：本体の電池寿命とメモリーの残量を確認できます。

回転

1.  を選択して  ボタンを押して確定します。

2.  を押すと 90 度ずつ時計回りに LCD パネルの表示が回転します。
配置する向きに合わせてください。



3.  ボタンを押すと向きが確定され、メニュー画面に戻ります。

文書ブックの変更

1.  を選択して  ボタンを押して確定します。
2.  を選択して  ボタンを押して確定します。
3.  または  ボタンを押して
 文書ブックの番号を変更します。
4.  ボタンを押すと文書ブック番号が確定しメニュー画面に戻ります。

Format : 内蔵メモリの初期化

1.  を選択して  ボタンを押して確定します。
2.  を選択して  ボタンを押して確定します。
3. 「YES」「NO」を選択し  ボタンを押して初期化を実行できます。

「YES」の場合・・・本体内蔵のフラッシュメモリのデータは全て初期化され、自動的にシャットダウンします。

「NO」の場合・・・メニュー画面に戻ります。



初期化したデータは復元できませんので、ご注意ください。

本製品の内蔵メモリーは、Windows でフォーマットしないでください。

不具合の原因になります。

VERSION : バージョン情報の表示

1.  を選択して  ボタンを押して確定します。

2.  を選択して  ボタンを押して確定します。

3. 本製品のファームウェアのバージョンを表示します。  ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

ペンタプレットの自動起動の設定

1.  を選択して  ボタンを押して確定します。

2.  を選択して  ボタンを押して確定します。

3. オン・オフを選択して  ボタンを押して確定します。

「オン」の場合・・・パソコンに接続すると、ペンタブレット・モードが自動起動します。
「オフ」の場合・・・パソコンに接続しても、ペンタブレット・モードは起動しません。

省電力オプション

1.  を選択して  ボタンを押して確定します。

2.  または  ボタンを押して



自動シャットダウンまでの時間を増減できます。(3分～60分)

アイドリング状態で設定した時間が経過すると、自動的に電源をシャットダウンします。
※初期設定値は 15 分間です。

3.  ボタンを押すとタイマーが確定され、メニュー画面に戻ります。

ステータスメニュー

1.  を選択して  ボタンを押して確定します。

2.  ステータス情報を表示します。
-  内蔵メモリの残り容量をパーセンテージで表示
 -  乾電池の残量をパーセンテージで表示

3.  ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

本製品の電源オフ

-   ボタンを約3秒間押し続けると電源がオフになります。

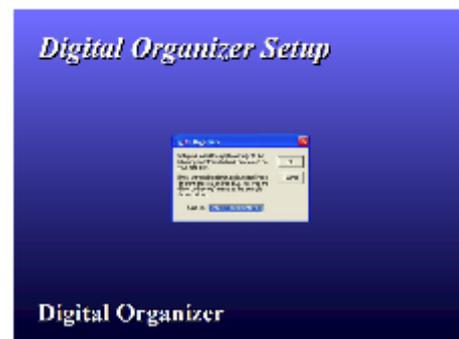
4. The Digital Organizer の操作ガイド

本アプリケーションで、パソコンに転送したデジタルページの閲覧、編集、加筆、メール送信が可能です。他のファイル形式（JPG、BMP、PDF）で保存する事も可能です。

4.1 The Digital Organizer のインストール

1. パソコンの電源を入れ、Windows を起動します。
2. OS 起動後に CD-ROM ドライブにインストール CD を挿入します。AutoRun が有効な場合、セットアップウィザードが自動的に起動します。しばらく待ってもセットアップウィザードが起動しない場合は、[マイコンピュータ > インストール CD > setup.exe] をクリックして実行します。

3. インストール先のフォルダ名を確認し[OK]をクリックします。



4. 画面の指示に従い、[OK]をクリックしてインストールを続行します。しばらくたってインストールが完了したら、[OK]を再び押します。





The Digital Organizer のインストールと同時に、デジタルページを保存するフォルダ [Note Files] が「マイドキュメント」内に自動作成されます。



本製品に記録したデジタルページをパソコンに保存する時、保存先として指定されるフォルダです。削除・変更を行うと正常にインポートできない場合がありますので、ご注意ください。

4.2 本体をパソコンに接続する

付属の USB 転送ケーブルを取り出し、小さい方のコネクタを本製品に接続、大きい方のコネクタをパソコンの USB ポートに接続します。



*TN-A501 の USB ポート : LCD パネルの左側に配置

*TN-A401 の USB ポート : LCD パネルの上側に配置

パソコンと接続が確立すると、本体の LCD パネルに USB コネクタが表示されます。USB 接続中はペンタブレット・モードになります。(4.4 項参照)



ペンタブレット・モード中はデジタルページの作成をできません。



本製品の内蔵メモリーをストレージデバイスとして使用しないでください。
故障の原因になります。

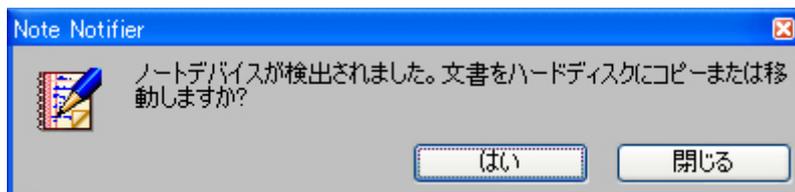


USB 接続の状態では本製品は乾電池から給電しません。USB ケーブルを経由してパソコンから給電します。(バスパワー方式)

4.3 デジタルページの転送

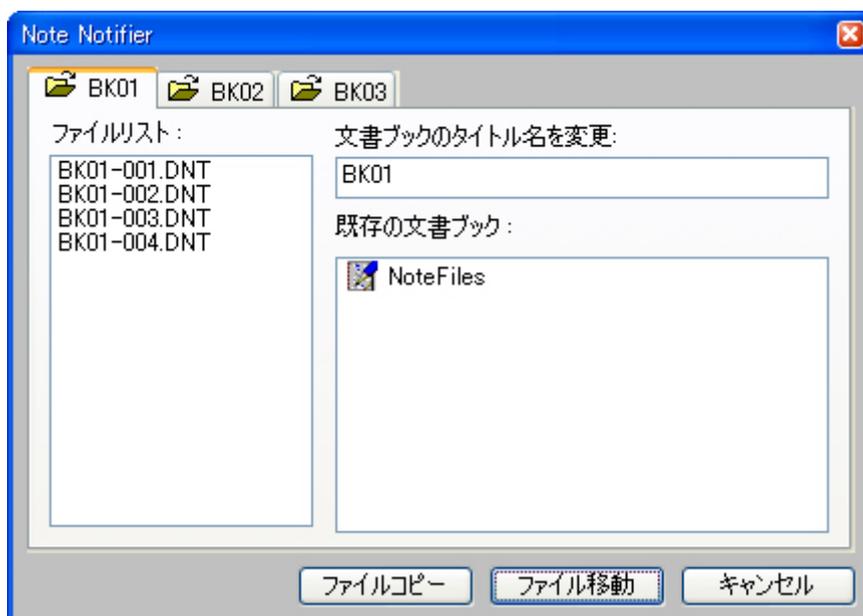
「Note Notifier」でデジタルページを転送する

1. 本体をパソコンに接続すると「ノートデバイス」として検出されます。



* 文書=デジタルページ (拡張子 dnt ファイル)

2. 「はい」をクリックすると「Note Notifier」ウィンドウが開きます。



BK01、BK02 .. : デジタルページを収納した文書ブックの番号です。

ファイルリスト : 文書ブックに収納されているデジタルページのリストです。

文書ブックのタイトル名を変更 : 文書ブックのタイトル名を変更します。転送後、文書ブック名のフォルダが作成されます。

ファイルコピー : パソコンにファイルをコピーします。

ファイル移動 : パソコンにファイルを転送して、本体からファイルを削除します。

キャンセル : ファイル転送を中止します。

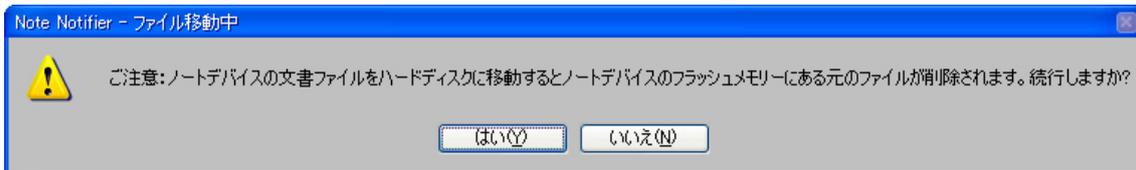


この作業では任意のファイルだけを転送することはできません。
すべての文書ブック、ファイルを転送します。



変更した文書ブックのタイトル名は保存されません。次回の接続時には BK01、BK02・・・と、初期値に戻ります。

3. 「はい」をクリックします。



4. 転送先に名前が同じファイルが存在する場合、次のウィンドウが表示されます。



置換 : 転送中のファイルと置き換えます。

スキップ : このファイルの転送をキャンセルして次のファイルの転送に進みます。

すべて置換する : 置換を転送中の全てのファイルに適用します。

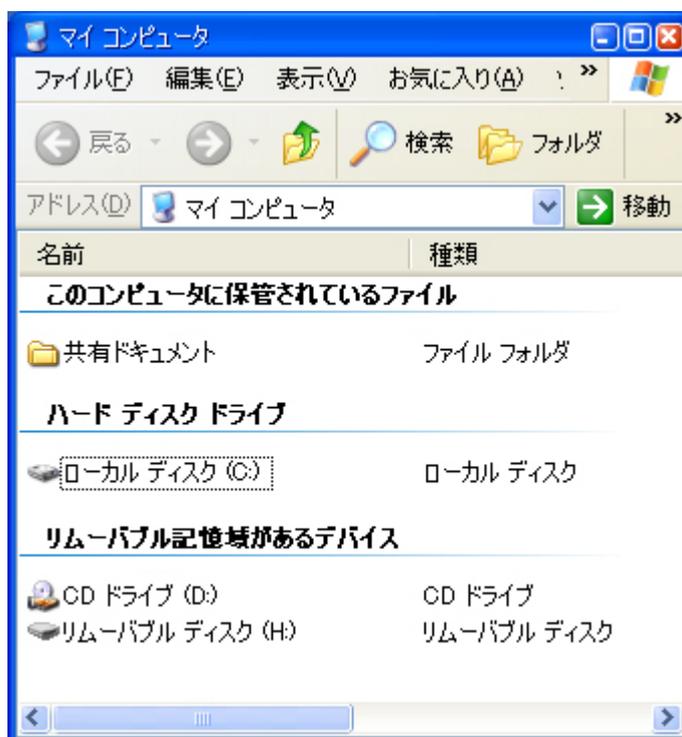
終了 : ファイルの転送を中断します。

ファイル名を変更 : ファイル名を変更して転送します。

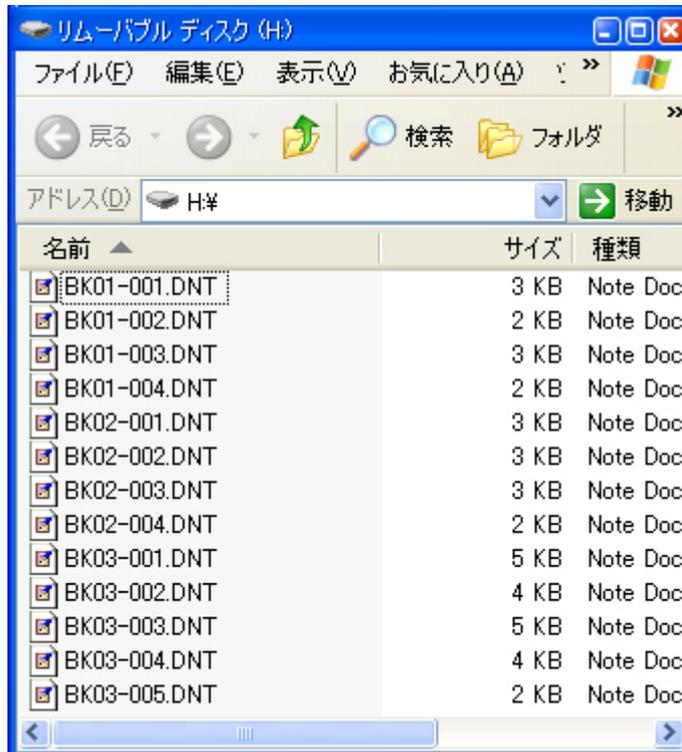
5. ファイル転送が終了後、「The Digital Organizer」が起動します。

「マイコンピュータ」からデジタルページを転送する

1. 本体をパソコンに接続すると内蔵メモリーは「リムーバブルディスク」として検出されます。



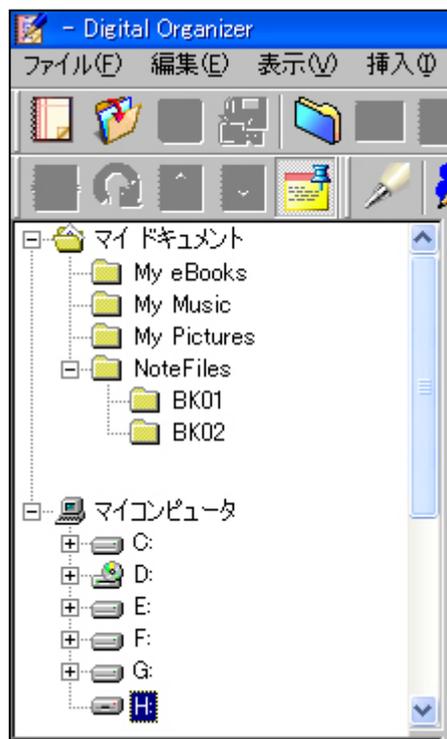
2. 「リムーバブルディスク」を開き、任意のフォルダにドラッグ&ドロップで移動してください。



「The Digital Organizer」からデジタルページをインポートする

本アプリケーションの左側上段、フォルダウィンドウからデジタルページのインポートが可能です。

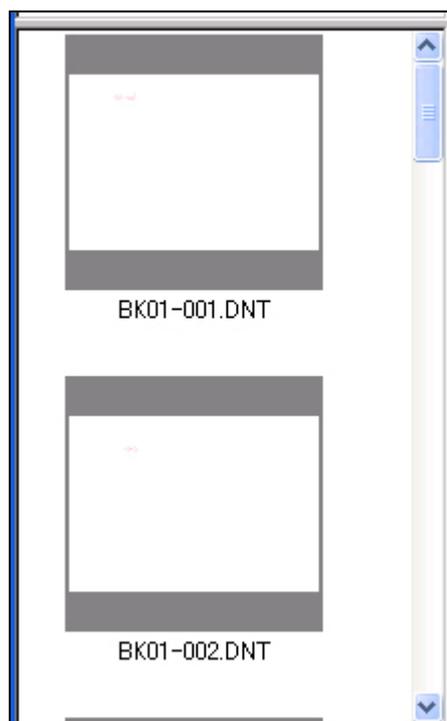
1. ウィンドウ内の「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。



2. 本アプリケーションの左側下段、ファイルウィンドウに、「リムーバブルディスク」内のデジタルページ一覧が表示されます。

ファイルウィンドウのデジタルページをダブルクリックする事で、編集ウィンドウに展開できます。

編集終了後、「名前を付けて保存」で任意のフォルダに保存できます。



4.4 ペンタブレット・モード

本製品はプラグ&プレイに対応したペンタブレットとして利用でき、デジタルインクペンがペンタブレットの入力ペンとなります。(3.8 項参照)

ペンタブレット・モードでは、書込み範囲がタブレットエリアとして適用され、デジタルインクペンの動きに合わせてマウスのポインタが移動します。

デジタルインクペンで1度たたくとマウス左ボタンのシングルクリック、2度たたくとダブルクリックとして機能します。



本製品はフロントパネルが左側になる横長に配置してください。他の配置は誤作動の原因になります。

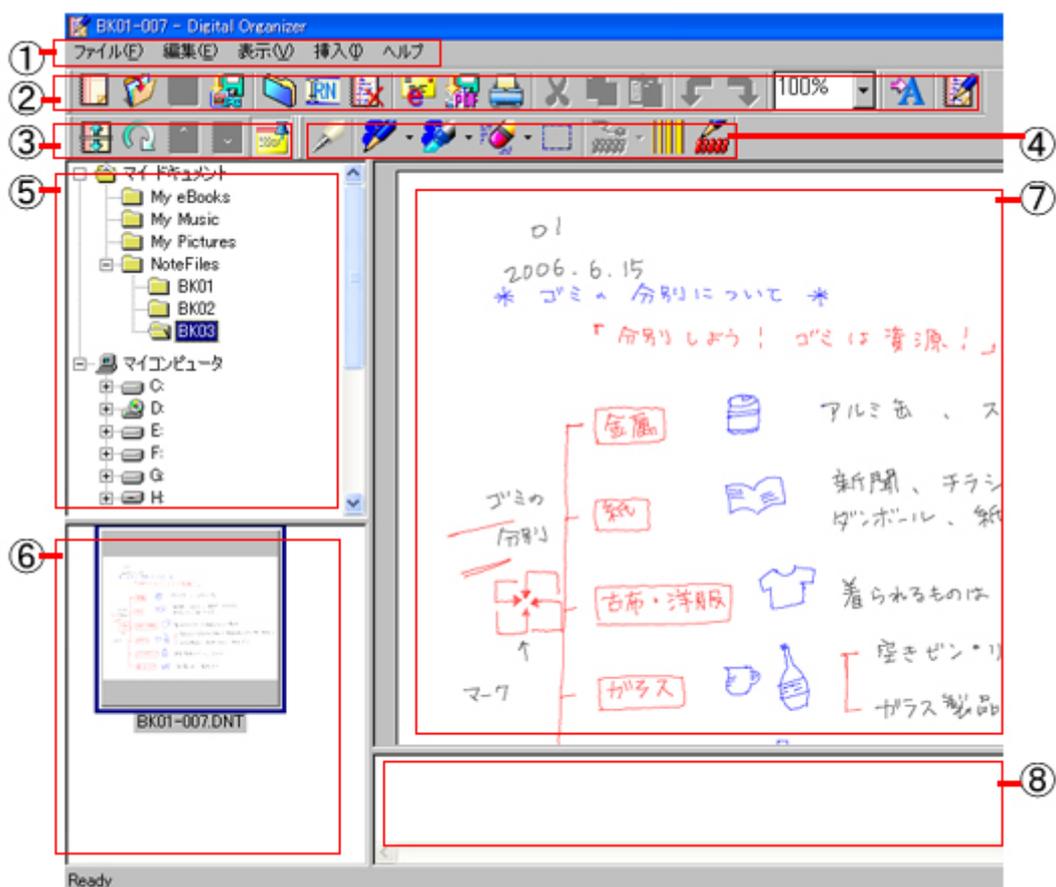


デジタルインクペンが本体の書込みエリアに直接接触しないように注意してください。故障の原因となります。



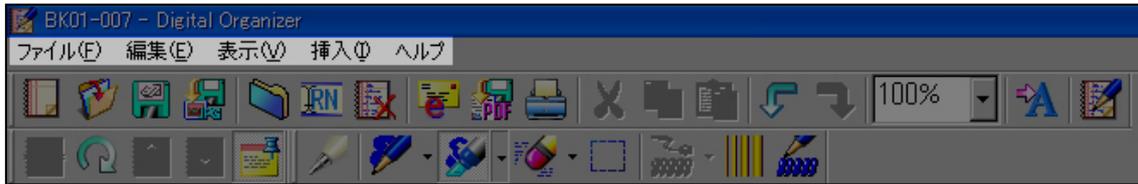
マルチディスプレイには対応していません。

4.5 The Digital Organizer の名称



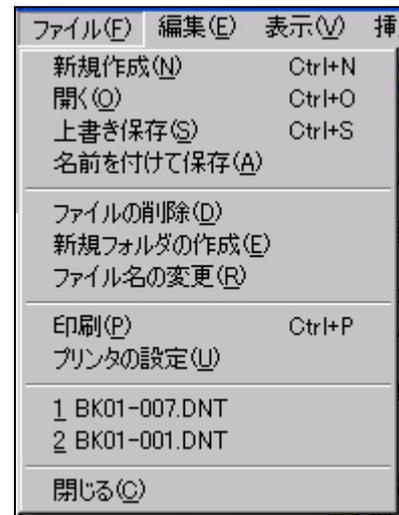
- ① メニューバー
- ② 標準バー
- ③ ページバー
- ④ ツールバー
- ⑤ フォルダウィンドウ
- ⑥ ファイルウィンドウ
- ⑦ 編集ウィンドウ
- ⑧ コメントウィンドウ

5. The Digital Organizer メニューバー



ファイル (F)

- 新規作成 (N)
新しいデジタルページを作成します。
- 開く (O)
既存のデジタルページを開きます。
- 上書き保存 (S)
編集中のデジタルページを上書き保存します。
- 名前を付けて保存 (A)
編集中のデジタルページに名前を付けて保存します。JPEG、BMP、PDF 形式のファイル保存も可能です。
- ファイルの削除 (D)
ファイルウィンドウで選択したデジタルページを削除します。
- 新規フォルダの作成 (E)
フォルダウィンドウで選択したフォルダに新しいサブフォルダを作成します。
- ファイル名の変更 (R)
ファイルウィンドウで選択したデジタルページの名前を変更します。
- 印刷 (P)
編集中のデジタルページを印刷します。
- プリンタの設定 (U)
- 閉じる (C)
The Digital Organizer を終了します。



編集 (E)

- 元に戻す (U)
ひとつ前の作業状態に戻ります。
- 切り取り (T)
選択範囲を切り取ります。
- コピー (C)
選択範囲を複写します。
- 貼り付け (P)
「切り取り」あるいは「コピー」した選択範囲を貼り付けます。
- 文書整理 (D)
重なったデジタルページを分割して保存します。(第7章参照)
- 文字認識 (OCR) ソフトの起動 (R)
「MyScript Notes2.0 For U」(別売) が PC にインストールされている場合、この項目を選択すると起動し、文字や図形のテキスト変換を行うことができます。



The image shows a screenshot of the 'Edit' menu in the 'Digital Organizer' application. The menu is titled '0 - Digital Organizer' and has a blue header. The menu items are listed in a table format with their corresponding keyboard shortcuts.

編集(E)	表示(V)	挿入(I)	ヘルプ
元に戻す(U)			Ctrl+Z
切り取り(T)			Ctrl+X
コピー(C)			Ctrl+C
貼り付け(P)			Ctrl+V
文書整理(D)			
文字認識(OCR)ソフトの起動(R)			

表示 (V)

- サムネイル表示 (T)
- アイコン表示 (I)
- リスト表示 (L)
- 詳細表示 (D)

サブウィンドウのファイルの表示方法を変更します。

- 標準バー (S)
- ページバー (P)
- ツールバー (O)
- ステータスバー (T)

各バーの表示・非表示を変更します。

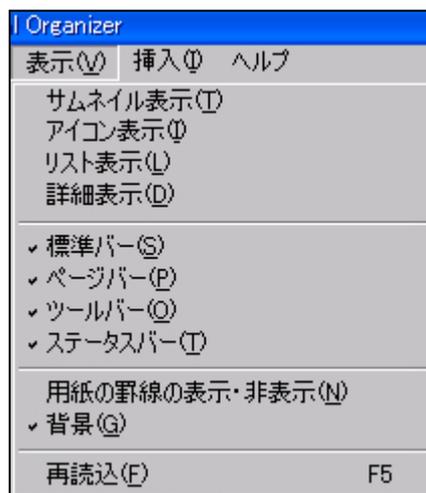
- 用紙の罫線の表示・非表示 (N)

編集中のデジタルページに罫線を表示・非表示します。

- 背景 (G)

編集中のデジタルページに「挿入」で指定した背景を表示・非表示します。

- 再読込 (F) フォルダウィンドウをリロードします。



挿入 (I)

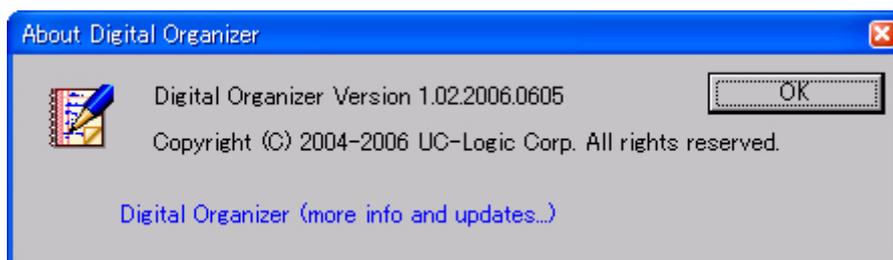
- 背景 (G)

背景画像を指定して表示します。(5.3 項参照)



ヘルプ (H)

本ソフトウェアのバージョン情報、ならびにオンラインヘルプのリンク先を表示します。



6. The Digital Organizer 標準バー



新規作成 : 新しいデジタルページを作成します。



開く : 本体の内蔵メモリーやパソコンのハードディスクから、ファイルを指定してデジタルページを開きます。



保存 : 編集中のデジタルページを上書き保存します。



名前を付けて保存 : 編集中のデジタルページに名前を付けて保存します。
DNT、JPG、BMP、PDF 形式から任意選択して保存します。



新規フォルダ : フォルダウィンドウで選択したフォルダに新しいサブフォルダを作成します。



ファイル名変更 : ファイルウィンドウに表示・選択されたデジタルページの名前を変更します。



削除 : ファイルウィンドウに表示・選択されたデジタルページを削除します。



メール添付 : ファイルウィンドウで選択したデジタルページを J P E G または P D F ファイルとして電子メールに添付します。またファイルの追加も可能です。



- **ファイル挿入** : 「複数ページを選択」画面を開き挿入する添付ファイルを選択します。
- **リストから除外** : 添付ファイルリストで選択したファイルを削除します。
- **上へ移動 / 下へ移動** : 添付ファイルリストで選択したファイルの添付する順番を移動します。
- **添付** : 添付ファイルリストのファイルを添付した電子メールを作成します。
- **キャンセル** : 作業を中断します。



PDF ファイルとして保存 : ファイルウィンドウで選択したデジタルページを PDF ファイル形式で保存します。



- **ファイル挿入** : 「複数ページを選択」画面を開きインポートする追加ファイルを選択します。
- **リストから除外** : インポートファイルリストで選択したファイルを削除します。
- **上へ移動 / 下へ移動** : インポートファイルリストで選択したファイルのページの順番を移動します。
- **変換** : インポートファイルリストの並び順に PDF ファイルを作成します。
- **キャンセル** : 作業を中断します。



印刷 : ファイルウィンドウで選択したデジタルページを印刷します。



切り取り : 編集中のデジタルページの選択範囲を切り取ります。



コピー : 編集中のデジタルページの選択範囲を複製します。



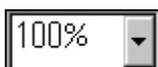
貼り付け : 「切り取り」あるいは「コピー」した選択範囲を、編集中のデジタルページ貼り付けます。



元に戻す : ひとつ前の作業状態に戻ります。



やり直し : 「元に戻す」を取り消し、前の作業状態に進みます。



表示倍率の変更 : プルダウンメニューの中から選んで、編集ウィンドウの表示倍率を変更します。直接入力して任意の倍率に変更する事も可能です。



文字認識 (OCR) ソフトの起動 :

「MyScript Notes2.0 For U」(別売) が PC にインストールされている場合、この項目を選択すると起動し、文字や図形のテキスト変換を行うことができます。

* 「MyScript Notes 2.0 for U 取扱説明書」を参照ください。



About : 本ソフトウェアのバージョン情報、ならびにオンラインヘルプのリンク先を表示します。

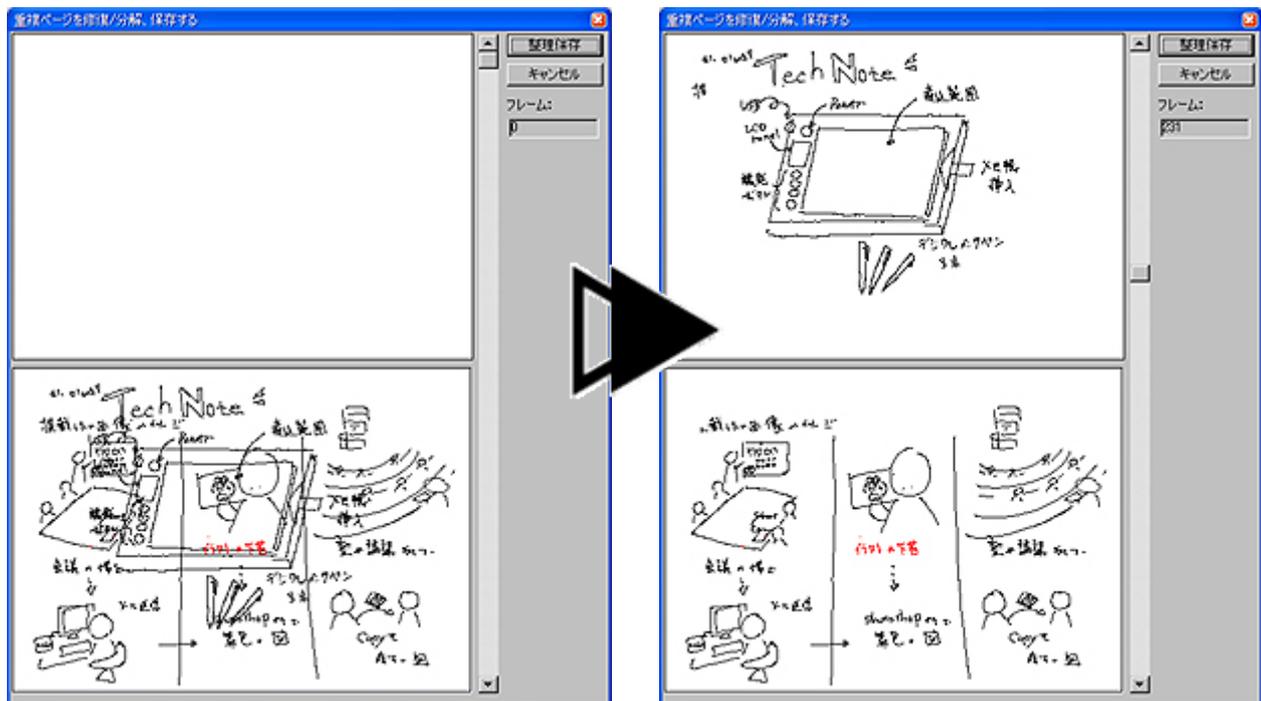
7. The Digital Organizer ページバー



文書整理 : 重なったデジタルページを分割して保存します。

デジタルノートパッド使用時のトラブルとして、デジタルページ更新時  ボタンのクリックを忘れて、2つのデジタルページが1つのデジタルページとして保存される事が発生します。こうしたデジタルページは判別不能となり、修正も困難です。

本機能は、こうしたトラブルを解決します。重複保存したデジタルページの解析を行い、判別可能な個別デジタルページに分割・保存することが可能です。



〔文書整理〕をクリックすると上下2分割の画面を表示します。右側のスクロールバーをスライドして重複したデジタルページを分割します。最後に〔整理保存〕をクリックして分割したデジタルページを保存します。



回転 : 編集中のデジタルページを回転表示します。



ページアップ : 編集するデジタルページを変更します。ファイルウィンドウに表示された選択ファイルをひとつ前に移動します。



ページダウン : 編集するデジタルページを変更します。ファイルウィンドウに表示された選択ファイルをひとつ後ろに移動します。



コメント記入 : コメントウィンドウを表示・非表示します。

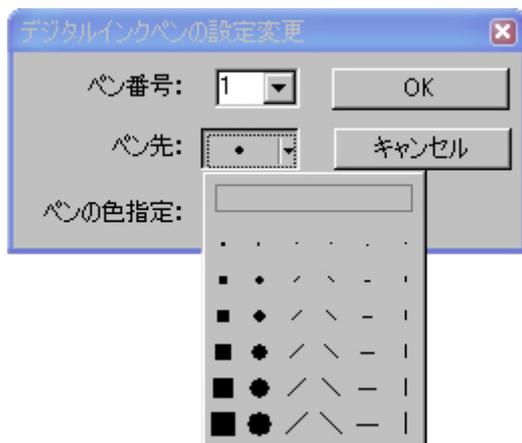
8. The Digital Organizer ツールバー



デジタルペンのプロパティ : デジタルインクペンの設定を変更します。



■ **ペン番号** : 設定を変更するデジタルインクペンを選択します。1 は黒色、2 は青色、3 は赤色のデジタルインクペンです。



■ **ペン先** : 本アプリケーションでデジタルページを開いた時の、ライン形状を設定します。



■ **ペンの色指定** : 本アプリケーションでデジタルページを開いた時の、ラインの色を設定します。



鉛筆 : 編集集中のデジタルページにマウスで書き込みます。鉛筆アイコンの▼をクリックして、書き込み方法を選択できます。



フリーハンド



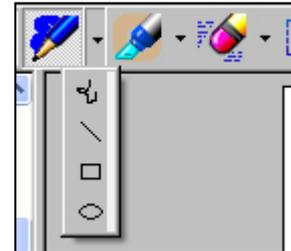
直線



四角



サークル



ハイライト : 編集集中のデジタルページにマウスで書き込みます。ハイライトアイコンの▼をクリックして、書き込み方法を選択できます。



フリーハンド



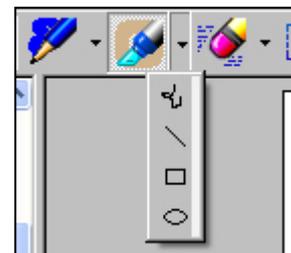
直線



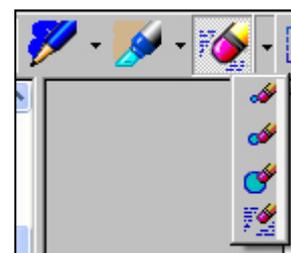
四角



サークル



消しゴム : 選択したストロークを消去します。消しゴムアイコンの▼をクリックして、サイズを変更できます。





範囲選択 : 編集集中のデジタルページから範囲を選択できます。選択した範囲は「切り取り」「コピー」「貼り付け」が可能です。



選択範囲の編集 : 選択範囲のラインを任意のペン先、カラーに置換します。



ペン先の形 : 選択中の「鉛筆」または「ハイライト」のペン先を変更します。



ペンのインク色 : 選択中の「鉛筆」または「ハイライト」のペンのカラーを変更します。

9. 定型文書の印刷項目と手書きデータの同時保存について

はじめに

ご存知の通り「Technote」に保存できる情報は、用紙に記入した手書き情報のみです。その保存データをパソコンで閲覧した場合、記入用紙の印刷項目が表示されないため、手書き情報の判断が非常に困難です。

本章では記入用紙の印刷項目と手書き情報をひとつにまとめて保存する方法をご案内します。

アンケート用紙、申請書などの定型文書を「Technote」で記入すれば、デジタルデータとして管理することが可能になります。万が一の紛失、収納場所の確保、バックアップなどの問題を一挙に解決できます。

1.1 定型文書の用意

まずワープロソフト等で「定型文書」を作成します。必ずご利用中の Technote に対応した用紙サイズで作成してください。印刷サイズと編集サイズが異なると、手書きデータと印刷項目の位置が合わなくなります。

[対応する用紙サイズ]

- ・ TN-A401 : A4 用紙サイズ
- ・ TN-A501 : A5 用紙サイズ



TN-A401 の対应用紙サイズはA4ですが、実際の書込範囲は約 210 x 263mm です。定型文書を作成する場合、ヘッダーの余白を 3cm 程度開いてください。

会議室使用申請書	
申請日	_____
申請者	_____
使用施設	_____
利用日時	_____
催事名	_____
出席者	_____ _____
使用器具	_____ _____
その他	_____

1.2 用意した「定型文書」を「JPEG 画像」に変換する

「定型文書」を画像に変換する方法を2通りご紹介します。

■印刷した「定型文書」をスキャナーで取り込みます。この時、スキャン画像のサイズが定型文書と同じサイズになるようにご注意ください。

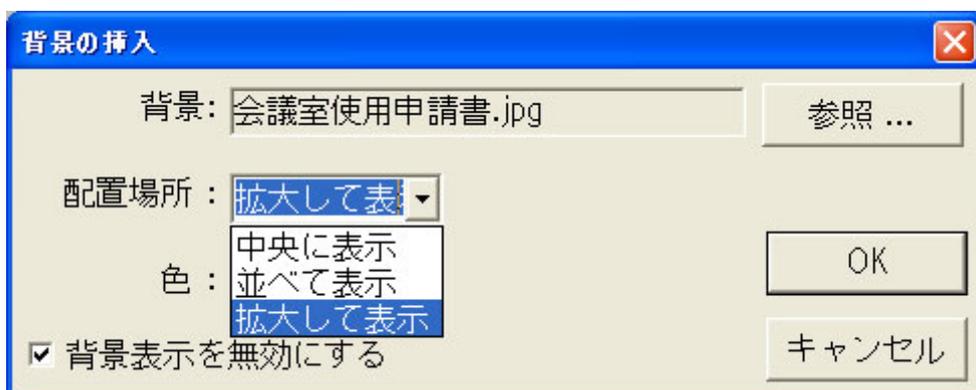
■作成した「定型文書」を PDF ファイルに変換します。変換した PDF ファイルを Adobe「Acrobat7.0 Standard」等で JPEG 画像に変換して保存します。



PDF ファイルの画像変換は、PDF フォーマットを扱う一部のソフトウェアが有する機能です。お試しになる前に、ご利用中のソフトウェアの対応を必ずご確認ください。

1.3 定型文書の JPEG 画像を「背景」に設定する

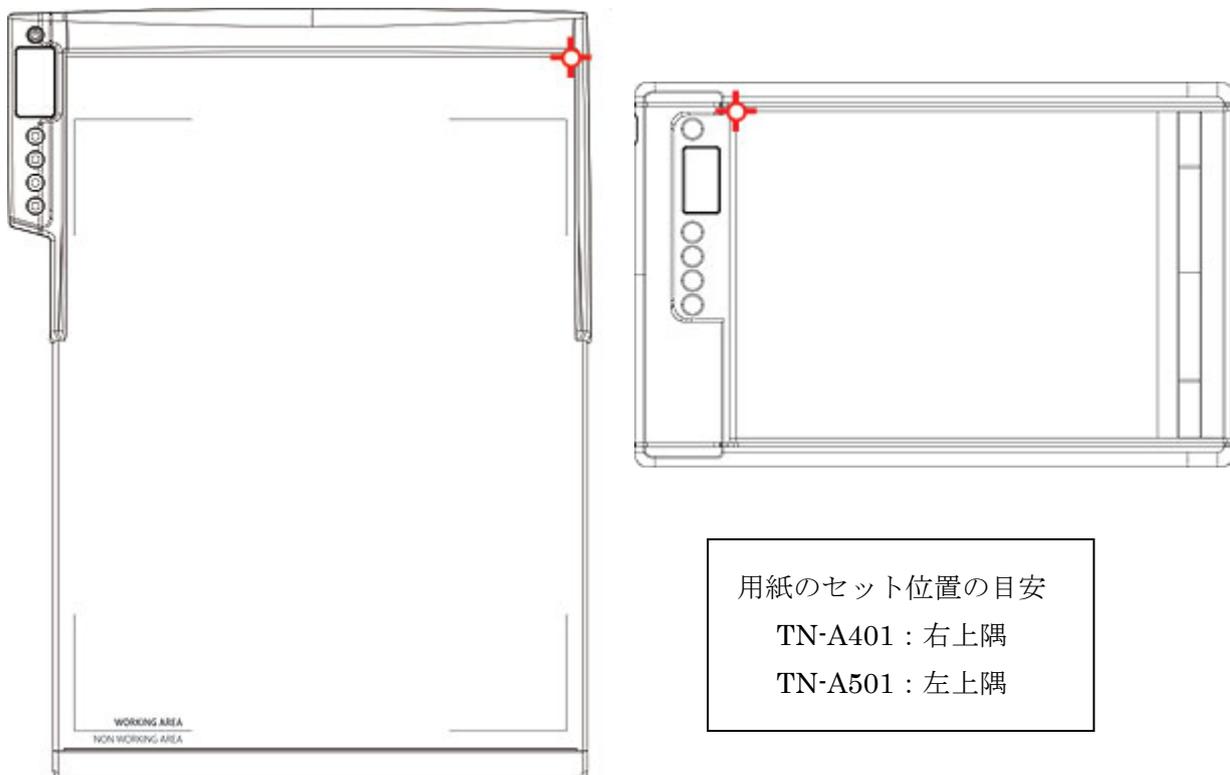
「Digital Organizer」を起動して「挿入>背景」をクリックすると、「背景の挿入」ウィンドウが開きます。ここで定型文書の JPEG 画像を背景に設定します。



- ・「配置場所」は「拡大して表示」を選択してください。
- ・「背景表示を無効にする」のチェックは解除してください。

1.4 「定型文書」をセットして「Technote」に記入する

ワープロソフト等で作成した「定型文書」を印刷して「Technote」にセットします。



* Technote にセットする際、用紙の端を所定の位置に揃えてください。(上図参照)

1.5 「Digital Organizer」にデジタルデータを取り込む

Technote で作成したデジタルデータを「Digital Organizer」に取り込みます。先ほど設定した「記入用紙」の背景画像と「手書きデータ」が正常に重なって表示されていることをご確認ください。



1.6 名前をつけて保存する

[ファイル>名前をつけて保存]で JPEG 画像、BMP 画像、PDF ファイルに保存できます。

以上で定型文書の印刷項目と手書きデータを同時に保存する方法の解説を終了します。
記入用紙・申請書の Technote 用テンプレートを次のサイトに随時公開しています。

Kairenポータルサイト : <http://www.kairen.co.jp/>

是非ご活用ください。

10. トラブルシューティング



デジタルページが重なって保存されます。

用紙をめくる度に、フロントパネルの  ボタンを押して新規デジタルページを作成してください。

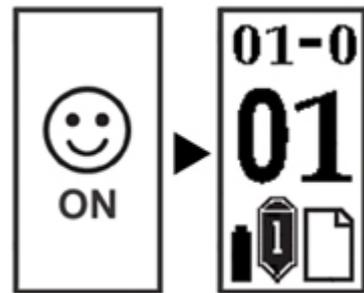
その時、LCD パネルのページアイコンが  であることをご確認ください。

万が一、重なったデジタルページが作成された場合、「ページバーの文書整理」で分割することができます。(第7章参照)



記入した内容の一部分しか記憶できていません。

- デジタルページ作成中に本体の電池切れが発生した可能性があります。電池交換を試してください。(2.1 項参照)
- 本体裏面のバッテリーカバーがきちんと閉じられているか確認してください。
- デジタルインクペンの読取距離 (15mm) より厚みのあるメモ帳を使用している可能性があります。LCD パネルのペンアイコンが表示されているか確認してください。(第2章参照)
- 本体の電源ボタン押してから使用できるまでしばらく時間がかかります。LCD パネルにステータス情報が表示されたのを確認してご使用ください。(3.2 項参照)



- 自動シャットダウンの時間設定が短い可能性があります。余裕のある時間設定に変更してください。(3.8 項参照)



デジタルインクペンのストロークに乱れが生じます。

- 複数のデジタルインクペンを同時に使用している可能性があります。同時に使用できるのは1本だけです。
- デジタルインクペンを使用中に、他のデジタルインクペンが本体に置かれている可能性があります。



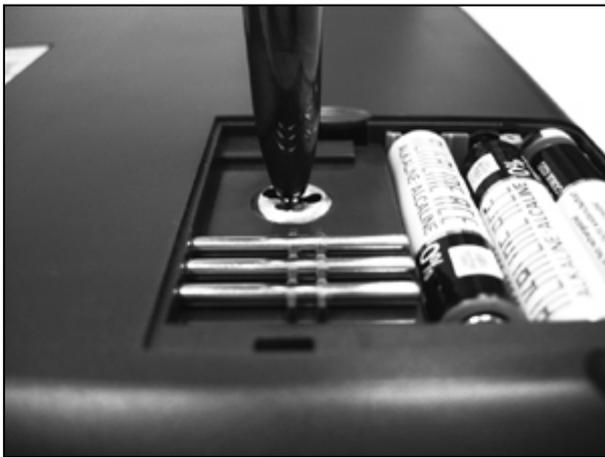
ページカウンターがまだ 99 枚になっていないのに、新規デジタルページを作成できません。

ステータス情報をご確認ください。内蔵メモリーの容量不足の可能性があります。(3.8 項参照)

巻末

デジタルインクペンの替え芯の交換

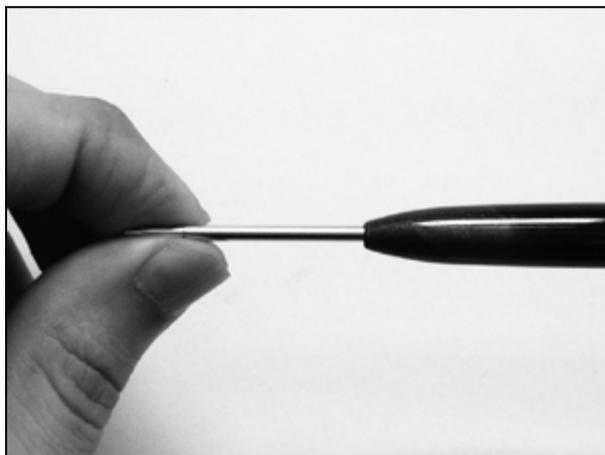
本体裏面のバッテリーカバーを外すと、替え芯のリリースホルダーが用意され、交換カートリッジが収納されています。



1. デジタルインクペンを垂直に立てて、リリースホルダーの真ん中にインクカートリッジの先端を挿入してください。



2. リリースホルダーの中にペン先をやさしく押し込んでください。



3. ペン先からインクカートリッジを引き抜いてください。

4. 新しいインクカートリッジを挿入して、それが所定の位置に収まるまで、硬いものに押し当ててください。

お取り扱いの注意事項

本製品を正しくご利用いただくために、次の項目にご注意ください。

- ・ 長時間使用しない場合は本体から電池を取り外して保管してください。
- ・ 本製品の上に重いものや磁気を帯びたものを乗せないでください。
- ・ 本製品を磨く場合は、中性洗剤をご利用ください。
- ・ 強い衝撃、乱暴な取り扱いを避けてください。
- ・ 本体の表面を引っかいたりして、傷をつけないよう十分ご注意ください。
- ・ 高温または寒冷な温度でのご使用は避けてください。
- ・ 湿度の高い場所でのご使用は避けてください。
- ・ デジタルインクペンや本製品を、分解・改造しないでください。
- ・ 強い電磁波を発生する場所でのご利用は避けてください。

用語の解説

■デジタルノートパッド

専用ペン（デジタルインクペン）の軌跡を記憶し、デジタルデータに変換、記憶する装置です。紙媒体に書き込まれた手書きの文章・図形をデジタル処理することで、半永久的な保存、劣化のない複製、場所をとらない保管が実現できます。直感的なアナログ入力（手書き）と正確なデジタル保存を融合した、デジタル文房具です。

■デジタルインクペン

Technote 専用のインクペンです。インクカートリッジは市販品を使用できます。デジタルページは本インクペンでしか作成できません。ペンタブレット・モード時には、タブレットペンとして機能します。

■デジタルページ（拡張子: dnt）

手書き内容 1 ページ分をデジタル処理して記憶したデータファイルです。専用アプリケーション「The Digital Organizer」で閲覧、編集、保存を行ないます。

■文書ブック

デジタルページを収納する論理フォルダです。最大 99 個の文書ブックを管理できます。例えば文書ブック番号 01 を「取引先打ち合わせ」、文書ブック番号 02 を「ミーティング」、文書ブック番号 03 を「アイデア」のように区分します。区分した文書ブック番号で新規デジタルページを作成すれば、パソコンで編集管理するときに大変便利です。

■内蔵フラッシュメモリー

作成したデジタルページを保存する、Technote 本体に内蔵されたリライト可能なメモリーです。無通電状態でもデータを保持できます。パソコン接続時はリムーバブルディスクと

して認識されますが、デジタルページの保存以外の用途にご使用にならないでください。

■ペンタブレット

ペンタブレット（またはグラフィックタブレット）は、フォトレタッチ、ドローイングなどを支援する、手書き入力デバイス（PC周辺機器）です。

ソフト開発キット（Software Development Kit）の配布について

SDKをご希望の顧客は当社までお問い合わせください。

問い合わせ先

有限会社 海連

TEL : 04-2928-6836 E-MAIL : staff@lubic.jp

技術仕様

製品仕様

型番	TN-A401	TN-A501
読取方式	電磁誘導方式	
外形寸法(W × D × H)	332 × 249 × 16mm	281 × 180 × 15mm
質量	545g(電池を除く)	358g(電池を除く)
書込可能範囲	210 x 263mm	150 x 210mm
書込可能紙厚	最大 15mm / 約 150 枚	
解像度	2000 L P I	
レポートレート	最高 200 レポート/秒	
記録媒体	内蔵メモリ(32MB)	
使用電池	単 4 形アルカリ乾電池 4 個	
消費電力	60mW ± 15mW	
電源電圧 / 消費電流	3V / 20mA ± 5mA	
電池耐久時間	約 100 時間	
節電機能	あり、自動的に休止モード	

デジタルインクペン仕様 (TN-A401/TN-A501 共通)

外形寸法	全長 : 152mm 最大径 : 10mm
質量	12g(電池含む)
使用電池	1.4V ボタン電池(PR48)
電池耐久時間	約 1000 時間
インクカートリッジ	全長 : 67mm 最大径 : 2.3mm

対応ファイル形式 (TN-A401/TN-A501 共通)

固有ファイル形式	DNT, DNF
汎用ファイル形式	PDF, JPEG, BMP

『 Technote 』 取扱説明書 v 2.0

2006年 12月 初版発行

発行 有限会社 海連

©2006 KAIREN Co.Ltd.,All rights reserved.

問合せ先 : 有限会社 海連

〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1

TEL. 04-2928-6836 FAX. 04-2929-6297 E-MAIL. staff@lubic.jp